

# 第63期 第2四半期決算のご報告

2020年4月1日から2020年9月30日まで

## 株主通信

### CONTENTS

- 1 株主の皆様へ
- 2 トピックス
- 3 セグメント別業績
- 5 連結決算ハイライト
- 7 四半期連結財務諸表
- 9 会社の概要



株式会社 丸順

証券コード：3422

## 株主の皆様へ

### ご挨拶



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、このたび当社第63期第2四半期（2020年4月1日から2020年9月30日まで）を終了いたしましたので、営業概況及び第2四半期決算のご報告を申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2020年11月

代表取締役 社長執行役員 **齊藤 浩**

### 連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの影響により、依然として厳しい状況が続いているものの、段階的な経済活動の再開により、持ち直しの動きが見られ緩やかな回復傾向にあります。米国では、外需の増加による生産の持ち直し及び雇用増加による失業率の低下等の影響により景気は回復基調にあります。欧州では、機械設備投資の下げ止まりに加え、個人消費や生産及び輸出の下支えにより回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス第2波への警戒から回復のペースは緩慢な傾向にあります。中国では、世界に先駆けて経済活動を再開しており、政府の投資促進策や輸出増加の影響を受け、景気は回復傾向が持続しております。日本では、企業収益は大幅な減少が続いているものの、国内外の需要増加に伴う企業生産活動の持ち直しにより、景気は第1四半期に比べ緩やかな改善傾向にあります。

当社グループが属する自動車業界においては、タイでは、新型コロナウイルスの影響及び需要減少への対応で主要メーカーが操業を一時的に停止した影響により、販売台数は減少しております。中国では、政府の支援策推進により、自動車市場は回復傾向にあるものの、第1四半期における新型コロナウイルスの影響に加え、海外市場における需要減少等の影響により、販売台数は減少しております。日本では、足元の需要は持ち直しの傾向にあるものの、販売台数は前年同四半期に比べ低水準の状況であります。

このような状況のもと、当社グループは、中長期5か年計画の3年目として、競争力基盤の確立及び財務体質の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、19,281百万円（前年同四半期比17.6%減）、営業利益は1,731百万円（前年同四半期比5.5%減）、経常利益は1,565百万円（前年同四半期比2.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は990百万円（前年同四半期比4.1%増）となりました。

また、当期の中間配当は、1株につき4円とさせていただきます。期末配当につきましては1株につき4円を予定しております。ご理解賜りますようお願い申しあげます。

# トピックス

Topics  
1

## 日本丸順 トヨタ カムリ用車体部品生産開始

日本丸順は、資本業務提携先である東プレ株式会社（以下、東プレ）経由にて、トヨタ自動車株式会社（以下、トヨタ）から発売されているカムリの車体部品の量産を開始いたしました。

当該部品は、フロア周りの部品として、当社の得意分野である1200MPaの超高張力鋼板（スーパーハイテン材）の加工技術が適用されており、車体剛性アップによる安全性能と、軽量化による環境貢献がトヨタから高く評価をされ、受注に繋がっております。

2017年に発売された本田技研工業株式会社のN-BOXを皮切りに、1200MPaの超高張力鋼板適用が拡大する中、当社では更なる高強度領域である1500MPaの部品量産化に向け、技術開発を進めております。

また、量産部品に加え、東プレの国内及び北米向けトヨタ系車種生産用の金型の製作も受注しており、今後も東プレとの資本業務提携によるシナジー効果を高め、更なる受注拡大を図ってまいります。



トヨタ自動車株式会社「カムリ」

Topics  
2

## 日本丸順 見える化システム運用開始

日本丸順は、スマート工場構築の一環として生産状況見える化システムを、システムメーカーの協力のもと独自開発し、2020年10月より当社上石津工場・鈴鹿工場全ラインで運用を開始いたしました。当『見える化システム』は、設備と連携することで、作業員・生産指示・設備設定の照合機能、生産計画数・生産数・稼働不稼働時間をリアルタイムでモニターする機能、点検・品質検査を支援する機能を有しております。各情報を繋げることで生産進捗がリアルタイムに『見える化』し、生産遅れに対するスピーディーなバックアップができます。また、加工原価の自動集計により、潜在的な生産ロスに対して、より重点指向でスピードある改善を支援できます。今後、基幹システムと連携することで間接業務をスリム化し、更なる固定費削減を図ってまいります。



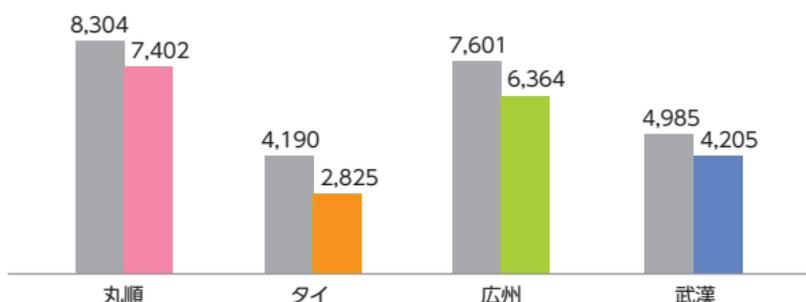
各設備に設置された見える化モニター  
(上石津工場)

## セグメント別業績

## セグメント別売上高 (第2四半期)

(単位:百万円)

■ 2020年3月期 ■ 2021年3月期



## 丸順

【株式会社丸順】

## 減収減益

丸順においては、物流効率化による輸送コスト削減等の取組みを推進したものの、部品事業での新型コロナウイルス影響による主要客先の生産停止及び生産減少影響により、売上高、利益ともに減少いたしました。

以上の結果、売上高は7,402百万円(前年同四半期比10.9%減)、経常利益は1,137百万円(前年同四半期比6.8%減)となりました。

## タイ

【タイ・マルジュン社】

## 減収減益

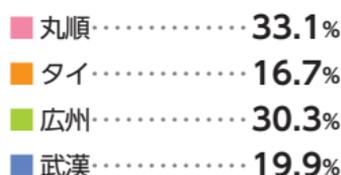
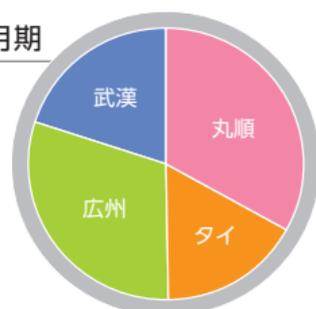
タイにおいては、新型コロナウイルスの影響により主要客先において自動車部品の生産停止及び生産減少となり、売上高は減少いたしました。また、継続的な製造原価低減に取り組んだほか、要員削減を実施したものの、生産停止及び生産減少に伴う減収の影響が大きく、利益は減少いたしました。

以上の結果、売上高は2,825百万円(前年同四半期比32.6%減)、経常損失は13百万円(前年同四半期は23百万円の経常利益)となりました。

## 〈セグメント別売上高構成比率〉

2020年3月期

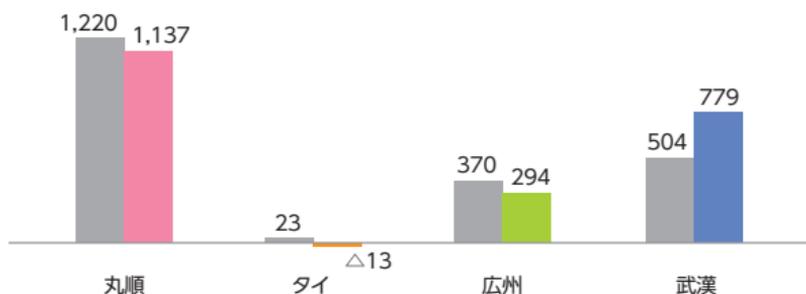
第2四半期



## セグメント別経常損益 (第2四半期)

(単位：百万円)

■ 2020年3月期 ■ 2021年3月期



### 広州

【丸順自動車配件有限公司】

#### 減収減益

広州においては、新型コロナウイルスの影響により2月から3月にかけて生産停止及び生産減少となり売上高は減少いたしました。また、要員適正化及び設備集約等の生産効率改善による固定費低減に取り組んだほか、生産停止に伴う費用を特別損失に振り替えたものの、生産停止及び生産減少に伴う減収の影響により、利益は減少いたしました。

以上の結果、売上高は6,364百万円（前年同四半期比16.3%減）、経常利益は294百万円（前年同四半期比20.5%減）となりました。

### 武漢

【武漢丸順自動車配件有限公司】

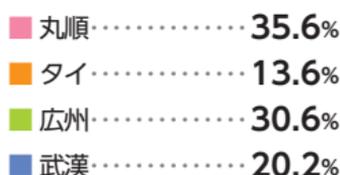
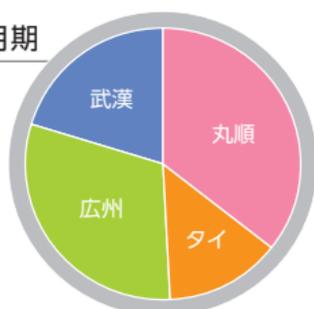
#### 減収増益

武漢においては、新型コロナウイルスの影響により2月から3月にかけて生産停止及び生産減少となり売上高は減少いたしました。なお、労務費及び経費等の継続的な製造原価低減の取組みのほか、量産車種終了に伴う金型投資費用の未回収分の回収及び生産停止に伴う費用の特別損失への振り替え等により、利益は増加いたしました。

以上の結果、売上高は4,205百万円（前年同四半期比15.7%減）、経常利益は779百万円（前年同四半期比54.4%増）となりました。

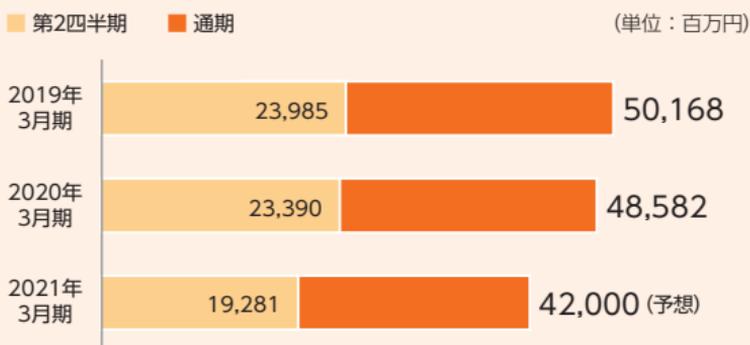
2021年3月期

第2四半期

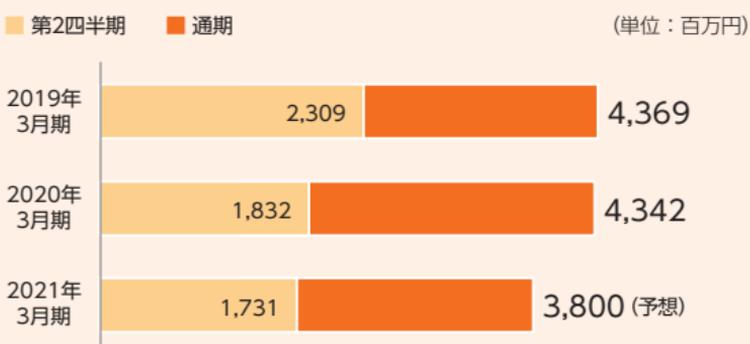


## 連結決算ハイライト

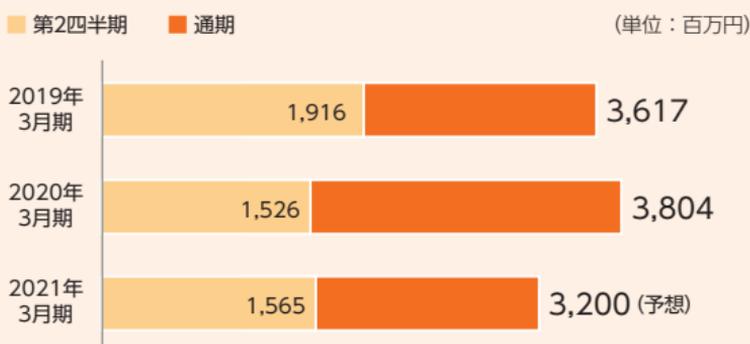
## 売上高

19,281百万円 • 前年同四半期比 

## 営業利益

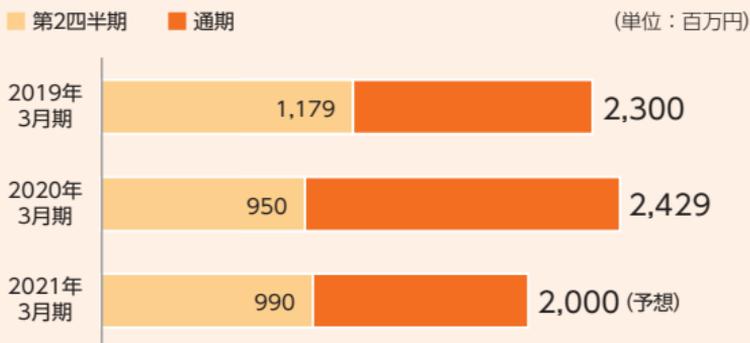
1,731百万円 • 前年同四半期比 

## 経常利益

1,565百万円 • 前年同四半期比 

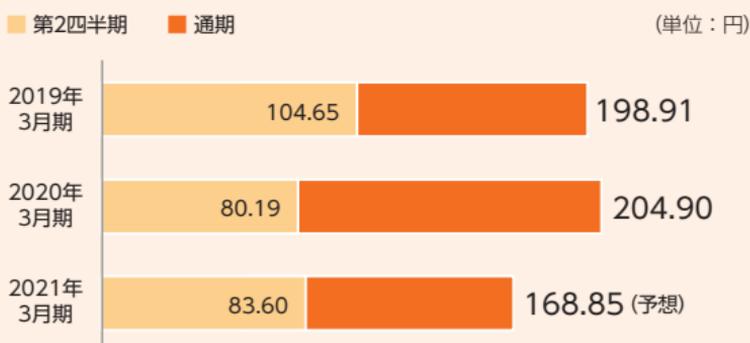
## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

990百万円 • 前年同四半期比 



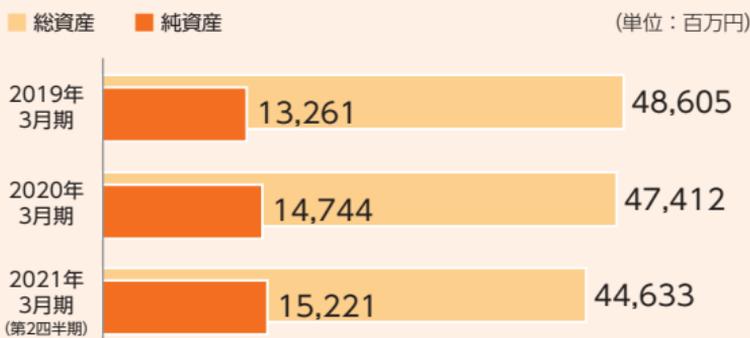
## 1株当たり親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

83.60円 • 前年同四半期比 



## 総資産・純資産

44,633百万円 • 15,221百万円

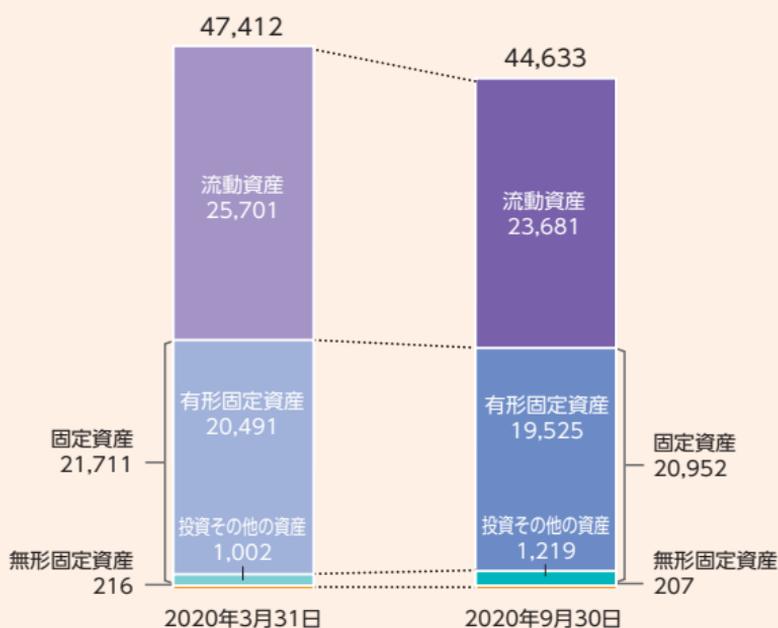


## 四半期連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表 (要旨)

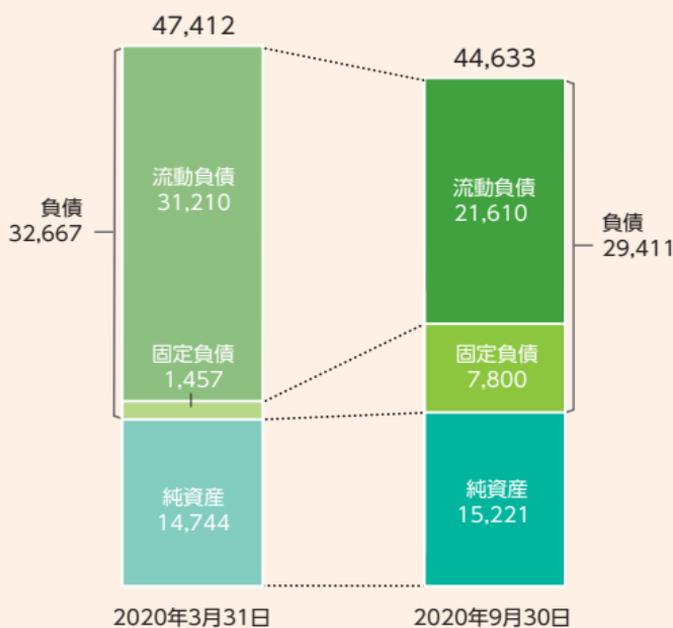
## 資産の部

(単位：百万円)



## 負債・純資産の部

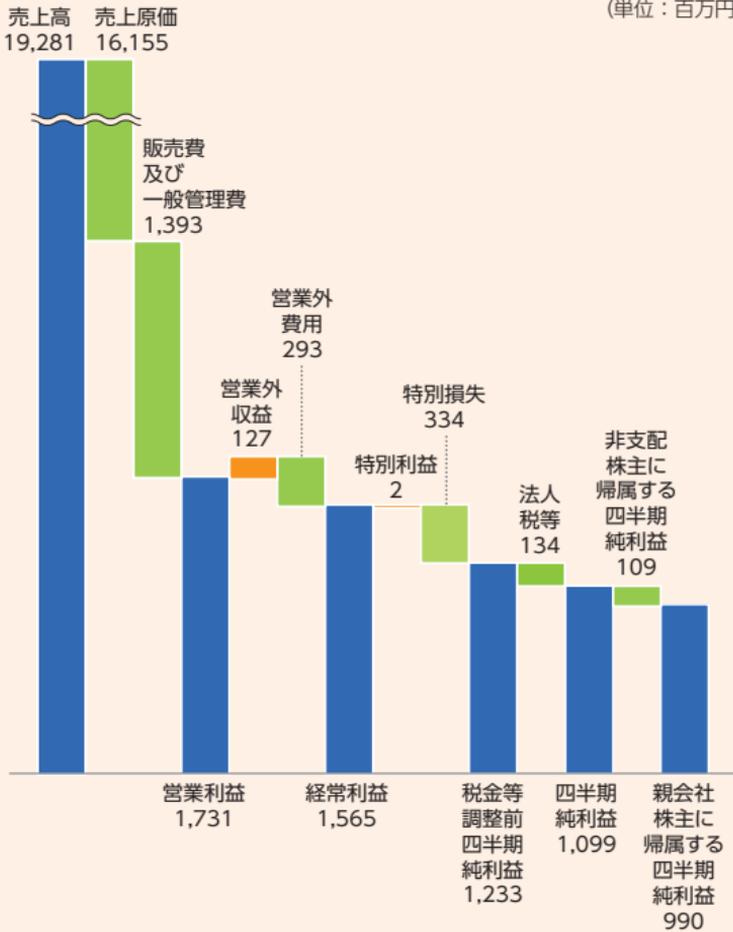
(単位：百万円)



## 四半期連結損益計算書 (要旨)

2020年4月1日～2020年9月30日

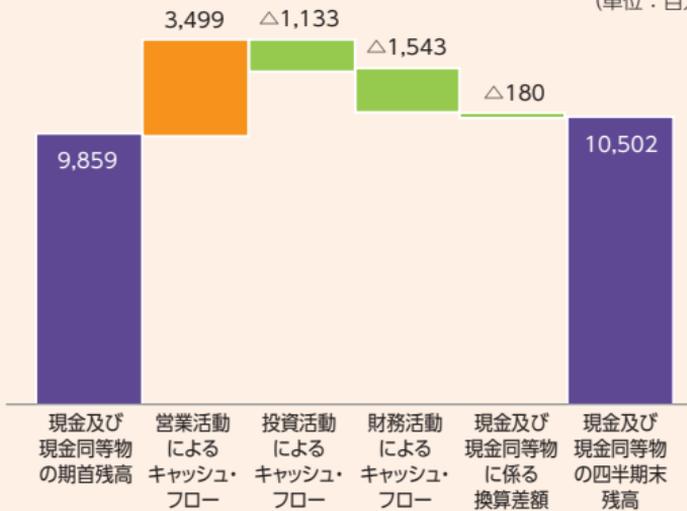
(単位：百万円)



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

2020年4月1日～2020年9月30日

(単位：百万円)



# 会社の概要 (2020年9月30日現在)

## 会社概況

### 商号

株式会社 丸順  
(英文社名: MARUJUN CO., LTD.)

### 創業

1952年7月

### 設立

1960年1月

### 資本金

1,950百万円

### 事業内容

自動車用車体プレス部品の製造  
自動車用精密プレス部品の製造  
各種金型の設計・製作  
治具・検査具の設計・製作

### 従業員数

330名 (連結2,122名)

### 電話番号 (代表)

0584-46-3191

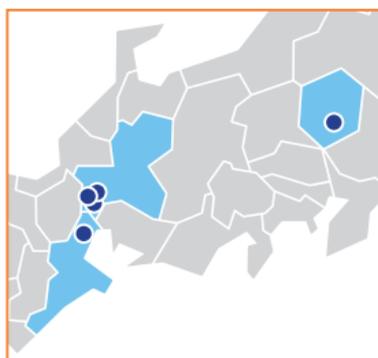
## 取締役・監査役

代表取締役社長執行役員	齊藤 浩
取締役常務執行役員	青山 秀美
取締役常務執行役員	猪熊 篤俊
取締役上席執行役員	棚橋 哲郎
取締役	露木 好則
取締役(社外)	上田 勝弘
取締役(社外)	竹内 治彦
常勤監査役	堀田 政道
監査役(社外)	馬淵 仁
監査役(社外)	水谷 博之

### 取締役を兼務しない執行役員

上席執行役員	松井 恒夫
執行役員	山崎 英次
執行役員	森 和行
執行役員	小見山 肇
執行役員	山口 忠美

## 事業拠点



### 本社・上石津工場

岐阜県大垣市上石津町乙坂130-1

### 浅西工場

岐阜県大垣市浅西3-22-22

### 養老工場

岐阜県大垣市上石津町牧田2947-1

### 鈴鹿工場

三重県鈴鹿市国府町7755

(株式会社日本陸送内)

### 栃木開発センター

栃木県宇都宮市ゆいの杜1-5-40

とちぎ産業交流センタービル202号室

### 広州丸順汽车配件有限公司(子会社)

中華人民共和国広東省広州市  
広州経済技術開発区永和経済区  
永盛路8号

### 武漢丸順汽车配件有限公司(子会社)

中華人民共和国湖北省武漢市  
東湖新技術開発区光谷一路223号

### タイ・マルジュン社(子会社)

NONG KHAE INDUSTRY ESTATE BAN  
NONGSAMAK 62 MOO-6, KOKYAE, NONG  
KHAE, SARABURI 18230, THAILAND

### ベストテックス・MM・インディア社(出資会社)

SPL-2B, TAPUKARA INDUSTRIAL AREA, KHUSHKHERA,  
DISTT. ALWAR, RAJASTHAN-301707, INDIA

## 株式の状況

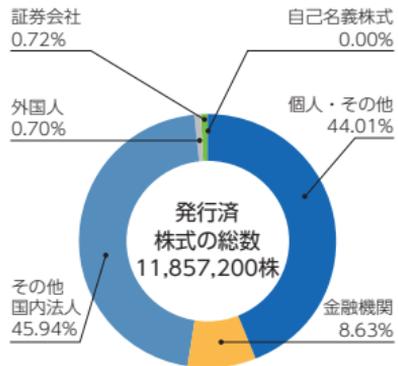
### 株式数及び株主数

発行可能株式総数  
39,000,000株

発行済株式の総数  
11,857,200株  
(自己株式289株含む)

株主数  
2,024名

## 株式数構成比

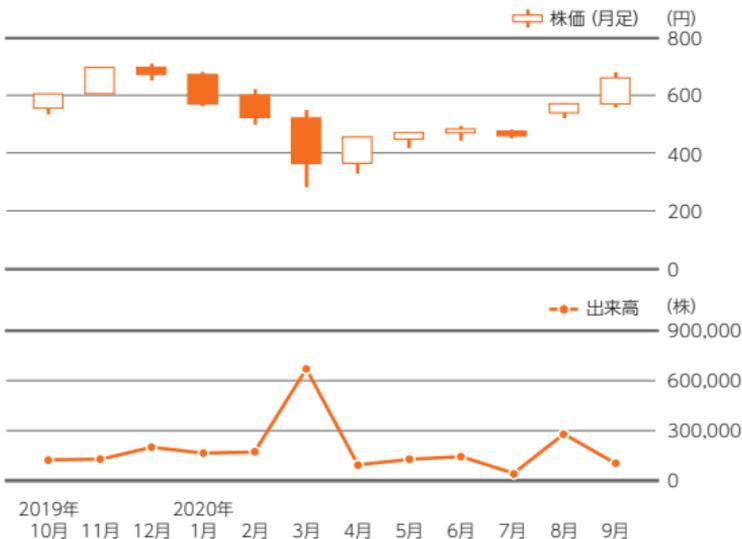


## 大株主の状況

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
東プレ株式会社	2,370,700	19.99
今川 喜章	1,022,770	8.63
本田技研工業株式会社	988,950	8.34
太平洋工業株式会社	463,950	3.91
今川 タツ	386,340	3.26
名古屋中小企業投資育成株式会社	371,000	3.13
今村金属株式会社	340,000	2.87
株式会社三菱UFJ銀行	325,000	2.74
丸順取引先持株会	301,600	2.54
株式会社大垣共立銀行	300,000	2.53
有限会社イマガワ	300,000	2.53

(注) 当社は、自己株式289株を保有しております。持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 株価チャート



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日 期末配当 中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
定時株主総会基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



### ホームページ

決算情報をはじめとするIR情報から技術の紹介など様々な会社情報を随時更新・掲載しております。ぜひ、当社ホームページをご覧ください。

当社ホームページURL

<https://www.marujun.co.jp/>



株式会社 丸順



本株主通信は、環境保全のため「植物油インキ」で印刷しています。